



10周年で春の大運動会 (5月30日)

ゆり北

第111号 (11期第2号)

発行・光が丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-4-403

電話 03 (3938) 9181番

発行責任者 吉 柳 俊 孝

力を合わせて 住みよいまちを

第一回自治委員会開催 六月十三日

九三年度第一回自治委員会が六月十三日(日)、十二号棟集会所で開催され、各専門部より提出された第十一期活動方針が了承されました。また各号棟の自治委員・世話人がまじりました(来月号参照)。

なお、欠員がある幹事に、林治久さん(四・一〇〇二)の補充も承認されました。

◆環境・防災部

一、美化活動

① クリーンゆり北(第一日曜九時)を実施し、ゆり北通り、団地中央通り、三〇一通りを重点範囲に設定して清掃します。

② 十二月十九日に年末大掃除を実施します。終了後はお汁粉や甘酒を配って住民の親睦を計ります。

③ 駐輪ルールを確立し、協力を呼

びかけます。また団地内に放置されたオートバイや自転車を整理します。

第十一期 自治会活動方針

④ ごみ出しルールを広報やポスターで周知し、ごみ置場の美化に努めます。粗大ごみ置場使用方法を

表示するよう公団に働きかけます。

二、防犯活動

① 七月下旬から九月中旬まで、不審人物等の立入防止、違法駐車等の防止等を目的に夜間パトロールを実施します。

② 十二月末の十日間、火の用心・違法駐車等の防止等を目的に夜間パトロールを実施します。

③ 夜間照明の充実を公団、管理組

“安心して住み続けられる公団住宅を”をスローガンに、二三区公団住宅自治会協議会の総会が、去る六月六日(日)江東区民センターで開催されました。

総会の冒頭、高橋会長(花畑団地)は、「構造的な政治腐敗による政局混乱で、先の国会決議である「建替え問題の集中審議」が行なわれない

など困難な面もあるが、定住権を掲げて取り組みを強めたい」とあいさつしました。また全国自治協の代表幹事の黒田さんは、「東京都の住民白書では、建設コストの高騰で都営住宅の建設は不公平をうみだすとし、家賃補助方式への転換を打ち出している。家賃問題と共に自治協で提起した定住権——安心して住み続けら

定住権の実現を求めて

自治協総会報告

団の方針が露骨に示されている。住宅・設備の更新を望む声にも配慮して、建替え問題を通じて自治会組織が強まるような取り組みをしたい」と述べました。また同じく建替えに

取り組んでいる西経堂団地からは「公営住宅の併設の要求もしているが、都営住宅の場合に入居できるのが難しい問題がある。区の住宅条例

れる公団住宅——の実現を求めている」とあいさつしました。

一九九二年活動報告・会計報告・監査報告を承認したあと、活動方針で六団地から発言がありました。

そのなかで青砥団地の代表は「建替え問題で公団と話し合うなかで、所得が低い家賃の払えない人は公団住宅に住む資格がない、とする公

に基づく区営住宅の建設を求めている」との意見もありました。

このほか光が丘団地のパチンコ店反対、不正入居の防止、自治会事務所の確保などについても意見が出され、一部活動方針を補強することとして、提出議案を可決し、新役員一

四名を選出して終わりました。

この総会では、西新井第一団地自治会の加入も承認されました。

会 長 高橋敬忠(東・花畑)
副会長 中島政幸(東・大島六丁目)

〃 畑中一男(北・高島三丁目)

〃 一川 博(赤・南六号丁)

会 計 林 守一(東・青砥第二)

事務局 長 緋田幹男(赤・希望ヶ丘)

全国自治協 井上絃一(北・王子五丁目) 以下省略。



第一日曜日はクリーンゆり北デー

◆厚生部

一、厚生課の活動

① ミニキャンプ(八月七・八日)を中学校予定地で実施するほか、秋にはハイキングを計画します。

② 長寿を祝う会(九月一日)を実施します。

二、リサイクル課の活動

① 夏まつりに古本中心のリサイクルバザーを実施すると共に、不要家具・家庭用品等の交換の場としてフリーマーケットを企画します。

② ワンウェイびんの回収ポストの設置を区に要望します。

③ 文化展でゴミアート、がらくた再生工作教室、紙再生などに取り組みます。

④ ポスター新聞により、リサイクル情報をお知らせします。

◆組織部(事務局・会計)

一、現在の加入率は七九%です。未加入世帯を訪問し、加入の促進を行います。

二、役員・自治委員・世話人に対して号棟ごとの会員一覧表を配布します。

三、自治会費の銀行引き落としに協力を求めます。

四、掲示物・ポスターの掲示、配布を行います。

建物内部での駐輪について

Q エレベーターホールや二階以上の通路での駐輪が多くなっている。エレベーターから直接こぎ出していく姿も見受けられる。防災上問題があるし、危険である。どのように対策を考えているか。

A 通路等には規約上駐輪してはいけないことになっている。管理事務所に通報すると注意を促す荷札を取りつけてくれる。自治会でもポスターや広報などで協力を呼びかけていきたい。

みんなで気をつけよう

死角で起きた事件

事件その1

酔っぱらいに首をしめられた小学生

六月四日夕方、十号棟で、二人の小学生が、酔っ払い(六〇歳男)に乱暴されました。玄関わきの壁の前で、首をしめられていました。

通りかかったお母さん二人が、異常を察知し小学生を救い出しました。会社帰りのお父さんや、保育園の協力をえて、一一〇番通報し、酔っ払った男の人は、パトカーで連行されました。

この事件の概要を高島平警察に行って話を聞きました。
「加害者は、十号棟のエレベータ

おすけ湯まり



小さな子供がいるので旅行に行きたくても行けない、手頃な料金で泊まれるところ、温泉でゆっくりくつろぎたい、そう思っている方にお薦めします、『平成楼』。遊んで泊まれる平成の

新名所です。その名の通り、平成にできたばかりの立派な構えの建物です。以下概略説明していきたいと思

います。
交通：東武東上線 森林公園駅又は武蔵嵐山駅より送迎バス

(一時間に一本)

関越自動車道東松山インターチェンジより約二十分

風呂の種類：白湯・薬湯・ハーブ湯・サウナ・スチームミスト・ハイパ

事件その2

一号棟の非常用通路が遊び場になっています



ごみ捨て場ではありません

罪者にしなかったこと。このことが、何よりも双方にとって不幸中の幸いだったと言えるかも知れません。

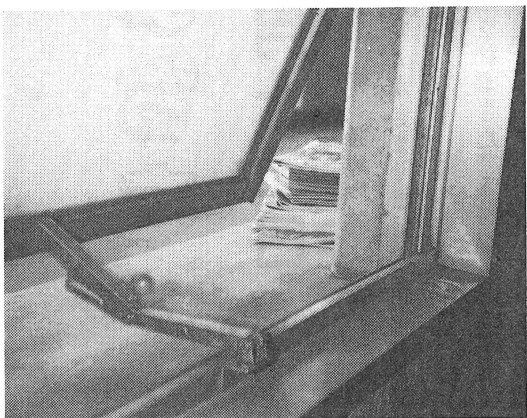
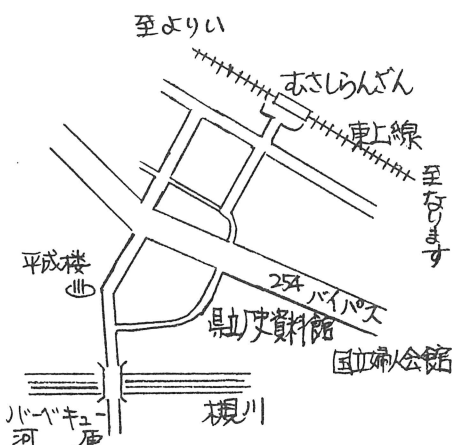
ふだん人が、入れない一号棟真ん中の階段外の非常用通路にふとんが二枚持ち込まれ、別の階にはゴミが散乱していて気持ちが悪いと通報

東上線なので電車に乗る楽しみはありませんでしたが、朝ゆっくり出かけても十分遊ぶことができます。また、そばに水遊び、バーベキューができる河原もあり、埼玉県歴史資料館となっている「菅谷館(すごうやかた)」跡や国蝶オムラサキの森もすぐそばです。そちらをのぞいて見るのもいいですよ。

東上線で行ける

平成の新名湯

コーナー・ムービールーム・リラックスルーム・ゲームコーナー・マッサージルームあり。さらに、家族や仲間同士で飲んで食べて、唄おうと思ったら、大広間(ステージ付き)多目的大宴会場へ。気分爽快お湯をめぐって、心も体もリフレッシュ。常にご利用している



こんなところから出入り(?)

十周年を盛大に 「二大イベント」

▽ゆりの木夏まつり

八月二十八日(土)・二十九日(日)

に開催します。恒例のサウンドブレイカーズのジャズ演奏に加え、赤塚新町小PTAの出店希望もあり、一段と楽しくなりそうです。十周年を迎える今回は、特に午後三時から六時までのプログラムを充実したいと考えています。みなさんのアイデアを募集します。また出店を希望される方、舞台づくりや警備などの裏方をお手伝い頂ける方を募集します。

▽ゆり北文化展

小学校の周年事業との関係で日程

夏休みの行事案内

① 青健下赤塚地区・尾瀬親子ハイキング

期間 七月二八・二九日(一泊二日)
定員 八〇名(小学生三年生以上の親子・小学校五年生以上は児童・生徒だけの参加可)
費用 小学生八〇〇円
中学生八五〇円
申込 自治会長(四・四〇三吉柳)

または下赤塚出張所、七月五日迄
② 自治会主催・ミニキャンプ

期間 八月七・八日(一泊二日)
場所 十四号棟東側・中学校予定地
定員 小学校四年生まで、定員三〇名(五・六年生はリーダーとして若干名)
費用 食材料費程度
申込 ポスターでお知らせします。

③ 93イタリヤ・ボローニャ国際絵本原画展

期間 七月七日～八月八日
場所 板橋区立美術館(板橋区赤塚五丁目34番27号)

は未調整ですが、十一月十三日(土)

・十四日(日)を予定しています。

今年も「手づくりコーナー」を実施します。みなさんのご意見をお寄せ下さい。また作品の準備もよろしくお願ひします。絵画・イラスト・陶芸・写真・手芸などジャンルを問いません。ビデオ部門も設けていますので、夏休み中の傑作をぜひ出品して下さい。

▽連絡先 吉柳(四・四〇三)

渡辺(四・七〇五)

森下(十一・七〇五)

入場料 一般五〇〇円、小・中学生一〇〇円

編集後記

広報委員を引き受けての初仕事となったのが、高島平警察署への取材でした。新聞は、足で書くの基本をこの一年「ゆり北」に反映させていきたいと思っています。

しかし、昼間の団地の様子が、仕事をもっているがゆえ、疎かになっています。

昼間もこの団地で生活している会員のみなさん、

「ゆり北」の目となり、耳となつて、お手伝いしていただける広報委員を募ります。

ちょっと話し相手がほしいなあ、そんな気持ちだけでも充分なんです。ぜひ、ご一報ください。心より歓迎いたします。

吉柳(四・四〇三) ☎(三九三八)

九一八

田中(一・六〇三) ☎(三九三九)

九七八二・荒瀬(三・四〇一)・

内田(一〇・四一一)